

音楽係のつづやき

2016.10.16

➤ 秋の唱歌

村祭 作詞 葛原しげる／作曲 南能衛

1. 村の鎮守の神様の
今日はめでたい御祭日^{おまつりび}
ドンドンヒャララドンヒャララ
ドンドンヒャララドンヒャララ
朝から聞こえる笛太鼓
2. ^{とし}年も豊年万作で
村は総出の^{おまつり}大祭
ドンドンヒャララドンヒャララ
ドンドンヒャララドンヒャララ
夜まで賑わう宮の森



ゼラニウム

兼崎

野菊 作詞 石森延男／作曲 下総院一

1. 遠い山から吹いてくる
小寒い風にゆれながら
気高く清く匂う花
きれいな野菊 うすむらさきよ
2. 秋の日差しを浴びて飛ぶ
トンボをかるく休ませて
静かに咲いた野辺の花
やさしい野菊 うすむらさきよ

➤ O, NO JOHN (イギリス民謡)

昨年の県合唱祭では、黒沢敬一の和訳歌詞で歌いました。来秋の演奏会では原語で歌うことに挑戦します。先の和訳歌詞は概ね原詩に忠実ですが、いくつか注釈を加えます。

【文】

- ・ I'll go ask her hand in marriage,
行って、彼女に結婚を申し込もう、
- ・ Will you take me for your husband?
わたしを夫として受け入れてくれないか?
- ・ have you settled to live single all your life?
これからずっと独身で過ごすとしたのか?

【単語】

- ・ yonder あそこの
- ・ creature 人間
- ・ cruel 残酷な、無慈悲な
- ・ scorn 軽蔑する
- ・ hark 聴く

つづやき

原語合唱が YouTube で聴けます。
O no John(arr.Eric Thaiman)-Guilford Cathedral Choir(Barry Rost)